

食事による栄養摂取量の基準の一部を改正する件（案）に関する意見募集の結果について

令和 6 年 11 月 22 日

厚生労働省

健康・生活衛生局健康課

食事による栄養摂取量の基準の一部を改正する件（案）について、令和 6 年 10 月 11 日（金）から同年 10 月 24 日（木）まで御意見を募集したところ、5 件の御意見をいただきました。

お寄せいただいた御意見の要旨とそれに対する考え方について、内容により分類し、以下のとおり取りまとめましたので、公表いたします。

皆様の御協力に深く御礼申し上げますとともに、今後とも厚生労働行政の推進に御協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

No.	案に対する御意見の要旨	御意見に対する厚生労働省の考え方
1	ナトリウムの目標量が高すぎると思う。成年男性は食塩相当量で 5.0 g 未満とするなど、減らすべきと考える。	令和 6 年 10 月 11 日付けで公表した「日本人の食事摂取基準（2025 年版）」策定検討会報告書に示すとおり、「生活習慣病の発症予防のために現在の日本人が当面の目標とすべき摂取量」として目標量を設定しています。目標量については、十分な科学的根拠により導き出された値が、国民の摂取実態と大きく乖離している場合は、当面摂取を目標とする量として設定することとしました。ナトリウムの目標量は、摂取実態と実行可能性を踏まえた上で、国内外の最新の知見で示される値と、平成 30・令和元年国民健康・栄養調査における摂取量の中央値との中間値をとり、この値未満を成人の目標量としたものです。

※上記のほか、4 件の今回の意見募集に関係ない御意見をいただきました。